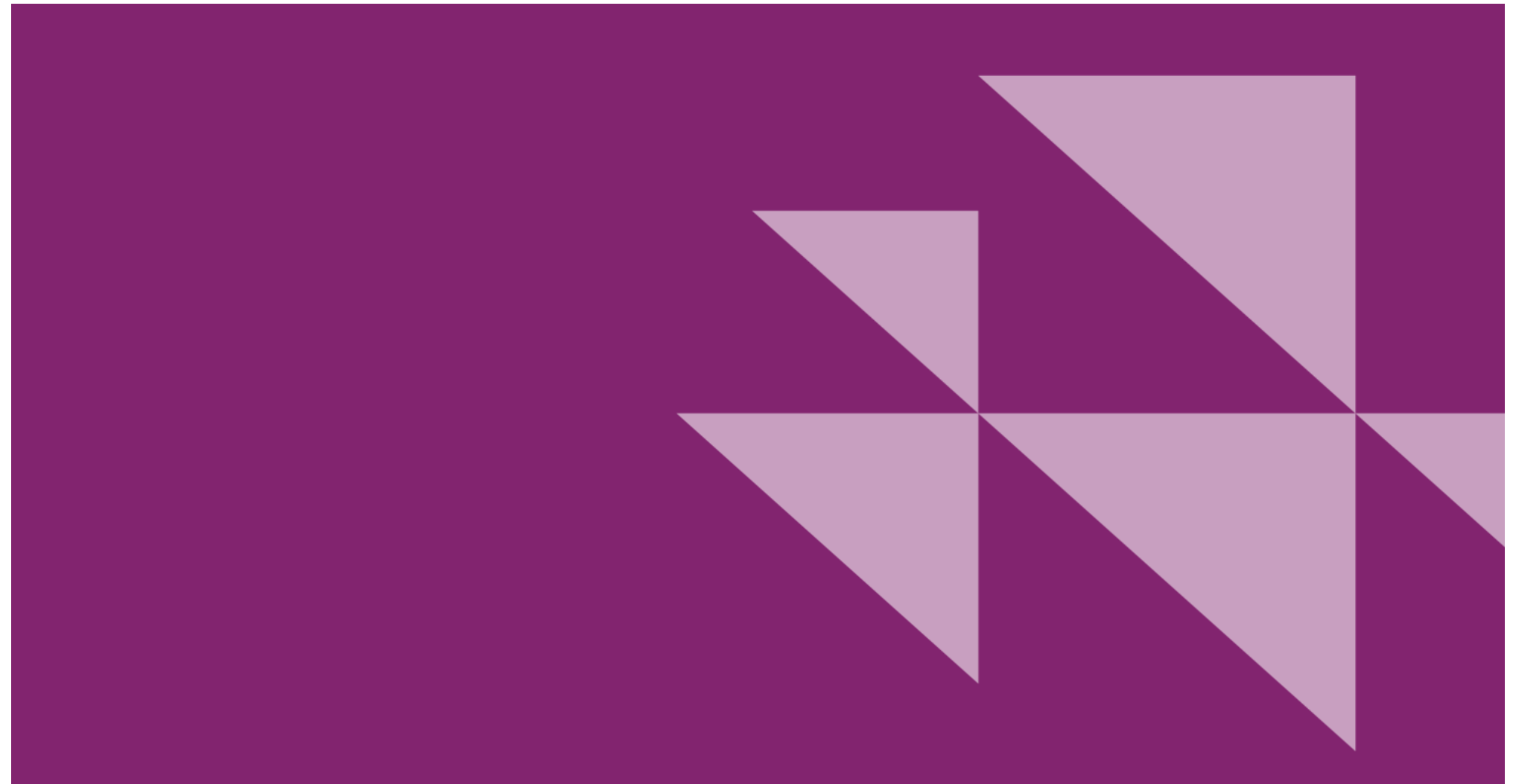


CDP2021 サプライヤーエンゲージメント評価基準

CDP 気候変動プログラム 2021



CDP2021 サプライヤーエンゲージメント評価基準

イントロダクション

サプライヤーエンゲージメント評価基準は、企業の CDP 回答に基づきサプライヤー活動に関して評価を行います。評価では、回答内容の詳述度合い、企業の気候変動問題に対する認識の度合い、管理手法、気候変動に関するアクションの進捗度合いについて、回答を基に評価します。

必ずお読み頂きたい文書

本スコアリング基準は CDP2021 気候変動質問書回答ガイダンス、CDP2021 スコアリングイントロダクション、サプライヤーエンゲージメント評価イントロダクションと併用してください。本スコアリング基準を閲覧する際には、この3つの文書を事前にご理解頂くことを強く推奨しています。2021 サプライヤーエンゲージメント評価イントロダクションの文書には、本スコアリング基準を正しく理解するために必要な情報が含まれています。

本スコアリング基準のステータス

本スコアリング基準はどのように回答が採点されるのかを企業に説明することを意図しています。

“CDP は本スコアリング基準に記載されている採点基準を、回答期間中いかなる時においても告知なく削除、修正、変更する権利を有しています。このような変更は環境スチュワードシップの進展を評価する目的において、スコアリング基準が公平で効果的に活用できるようにするため必要な場合、例外的に行われます。”

ガバナンス

社員へのインセンティブ

(C1.3) 気候関連事項について、目標達成に対するものを含めて、管理部門に対して何らかのインセンティブを付与していますか？

回答形式

以下の選択肢から選択してください:

気候関連問題の管理に対してインセンティブを与えている	コメント
選択肢: <ul style="list-style-type: none">はいいいえ、現在はただが、今後 2 年以内に導入予定いいえ、今後 2 年以内に導入予定もない	文章入力欄 [最大 1.000 文字]

C1.3 – 採点基準

サプライヤーエンゲージメント評価基準 採点基準

本質問はスコアリングされません。

配点

得点	配点
0	0

(C1.3a) 気候関連問題の管理に対して提供されるインセンティブについて具体的にお答えください。

他の質問との関連性

本質問は C1.3 で「はい」を選択した場合のみ表示されます。

回答形式

以下の表に回答してください。「行を追加」をクリックして、回答行を追加することができます。

誰が、これらのインセンティブから利益を受けることができますか?	インセンティブの種類	インセンティブを受ける対象	コメント
選択肢: <ul style="list-style-type: none">・取締役会長・取締役会/執行役員会・取締役・会社重役チーム・最高経営責任者(CEO)・最高財務責任者(CFO)・最高執行責任者(COO)・最高調達責任者(CPO)・最高リスク管理責任者(CRO)・最高サステナビリティ責任者(CSO)・その他の経営幹部役員・社長・役員・経営陣・事業部長・エネルギー部長・環境、衛生、および安全部長・環境/サステナビリティ部長・施設長・加工部長	選択肢: <ul style="list-style-type: none">・金銭的褒賞・非金銭的褒賞	選択肢: <ul style="list-style-type: none">・排出量削減プロジェクト・排出量削減目標・エネルギー削減プロジェクト・エネルギー削減目標・効率性プロジェクト・効率性目標・環境に関する行動の変化・調達の際に環境評価基準を取り入れる・サプライチェーンとのエンゲージメント・その他 (具体的にお答えください)	文章入力欄 [最大 2,400 文字]

<ul style="list-style-type: none"> ・ 調達部長 ・ 広報部長 ・ リスク管理部長 ・ バイヤー/購入者 ・ すべての従業員 ・ その他 (具体的にお答えください) 			
---	--	--	--

[行を追加]

C1.3a – 評価基準

サプライヤーエンゲージメント評価基準

以下の場合、得点が与えられます。:

A.

i) [誰が、これらのインセンティブから利益を受けることができますか?]欄で、'バイヤー/購入者' または 'すべての従業員'を選択し、かつ[インセンティブの種類]欄で'金銭的褒賞'を選択している- 2 点

または

ii) [誰が、これらのインセンティブから利益を受けることができますか?]欄で、'バイヤー/購入者' または 'すべての従業員'を選択し、かつ[インセンティブの種類]欄で'表彰(非金銭的)'または'その他の非金銭的褒賞'を選択している- 1 点

B.

iii) [誰が、これらのインセンティブから利益を受けることができますか?]欄で、'最高調達責任者(CPO)' または '最高財務責任者(CFO)'を選択し、かつ[インセンティブの種類]欄で'金銭的褒賞'を選択している- 2 点

または

iv) [誰が、これらのインセンティブから利益を受けることができますか?]欄で、'最高調達責任者(CPO)' または '最高財務責任者(CFO)'を選択し、かつ[インセンティブの種類]欄で'表彰(非金銭的)'または'その他の非金銭的褒賞'を選択している- 1 点

C.

v) [インセンティブを受ける対象]欄で、'調達の際に環境評価基準を取り入れる' または 'サプライチェーンとのエンゲージメント'を選択し、かつ[インセンティブの種類]欄で'金銭的褒賞'を選択している- 2 点

または

vi) [インセンティブを受ける対象]欄で、'調達の際に環境評価基準を取り入れる' または 'サプライチェーンとのエンゲージメント'を選択し、かつ[インセンティブの種類]欄で'表彰(非金銭的)'または'その他の非金銭的褒賞'を選択している- 1 点

D.

C1.3 で‘いいえ’を選択している－0 点

C1.3 が無回答－0 点

‘その他 (具体的にお答えください)’を選択している場合、スコアリングには反映されません。

配点

得点	配点
6	6

事業戦略

(C3.1) 気候関連リスクと機会は貴社の戦略、そして/または財務計画に影響していますか？

回答形式

以下の選択肢から回答して下さい:

- はい、そして低炭素移行計画を策定済みです。
- はい
- いいえ

C3.1 – 評価基準

サプライヤーエンゲージメント評価基準

‘はい、そして低炭素移行計画を策定済みです’ または ‘はい’ – 2 点;

いいえ - 0 点

配点

得点	配点
2	2

目標

目標

目標に関する評価の注意点

- 以下の点にご注意ください: - 総量目標と原単位目標の両方を設定している場合、全ての目標についてスコアリングし、最終スコア算出において最も高評価となる回答を最終的に採用します。
- (モジュール C4.1a もしくは C4.1b の場合).

(C4.1) 報告年に有効な排出量目標はありましたか？

回答形式

以下の選択肢から選択してください

- 総量目標
- 原単位目標
- 総量目標と原単位目標
- 目標なし

C4.1 – 評価基準

サプライヤーエンゲージメント評価基準

本質問はスコアリングされません。

配点

得点	配点
0	0

(C4.1a) 貴社の排出量総量目標と、その目標に対する進捗状況の詳細を記入してください。

他の質問との関連性

C4.1 で“総量目標” または “総量目標と原単位目標” を選択した場合、本質問が表示されます。

回答形式

以下の表に回答してください。読みやすくするため、ここでは複数の行に渡って表示しています。「行を追加」をクリックして、回答行を追加することができます。

目標参照番号	開始年	目標範囲	対象スコープ	基準年	目標の対象となる基準年排出量(トン CO2 換算)	スコープ総量に対する目標対象排出量の割合
選択肢: Abs1～Abs100 から 選択します	数値記入欄[1900～ 2021 の数字 を入力]	選択肢: <ul style="list-style-type: none">・ 全社的・ 事業部門・ 事業活動・ 操業地/施設・ 国/地域・ 商品レベル・ その他、具体的にお答えください	以下のドロップダウン選択肢から選択します	数値記入欄[1900～ 2021 の数字 を入力]	数値記入欄[最大小数点第 2 位を用いて、 コンマなしで 0～ 999,999,999,999 の 数字を入力]	パーセンテージ記入欄[最大小数点第 2 位を用いて、0～100 の割合を入力]

目標年	基準年からの目標削減率 (%)	目標の対象となる基準年排出量(トン CO2 換算) [自動計算されます]	目標年排出量(トン CO2 換算)	目標達成率[自動計算されます]
数値記入欄 [2000～2100 の整数を入力]	パーセンテージ記入欄[最大小数点第 2 位を用いて、0～ 100 の割合を入力]	数値記入欄 [0- 999,999,999,999]	数値記入欄[最大小数点第 2 位を用いて、コンマなしで 0～ 999,999,999,999 の数字を入力]	パーセンテージ記入欄 [-999 to 999]

目標の状況	科学的根拠に基づいた排出削減目標ですか？	目標と野心*	説明してください
選択肢: <ul style="list-style-type: none"> 新規 設定中 達成済み 有効期限切れ 監督 置き換えた 取り下げた 	以下のドロップダウン選択肢から選択します	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> 1.5°C目標に整合 2°Cより十分低い目標に整合 2°C目標に整合 その他、具体的にお答えください 	文章記入欄[最大 2,400 文字]

*本欄は、“科学的根拠に基づいた排出削減目標ですか?”欄で“はい...”を選択した場合に表示されます。

[スコープ] 欄の選択肢:

以下の選択肢から選択してください:

- ・ スコープ 1
- ・ スコープ 2(ロケーション基準)
- ・ スコープ 2(マーケット基準)
- ・ スコープ 1+2(ロケーション基準)
- ・ スコープ 1+2(マーケット基準)
- ・ スコープ 1+2(ロケーション基準)+3(上流)
- ・ スコープ 1+2(ロケーション基準)+3(下流)
- ・ スコープ 1+2(ロケーション基準)+3(上流および下流)
- ・ スコープ 1+2(マーケット基準)+3(上流)
- ・ スコープ 1+2(マーケット基準)+3(下流)
- ・ スコープ 1 + 2 (マーケット基準) + 3 (上流および下流)
- ・ スコープ 3(上流)
- ・ スコープ 3(下流)
- ・ スコープ 3(上流および下流)
- ・ スコープ 3:購入した商品およびサービス
- ・ スコープ 3:資本財

- ・ スコープ 3:燃料およびエネルギー関連活動(スコープ 1 または 2 に含まれない)
- ・ スコープ 3:上流の輸送および物流
- ・ スコープ 3:事業から出る廃棄物
- ・ スコープ 3:出張
- ・ スコープ 3:雇用者の通勤
- ・ スコープ 3:上流のリース資産
- ・ スコープ 3:投資
- ・ スコープ 3:下流の輸送および物流
- ・ スコープ 3:販売製品の加工
- ・ スコープ 3:販売製品の使用
- ・ スコープ 3:販売製品の生産終了処理
- ・ スコープ 3:下流のリース資産
- ・ スコープ 3:フランチャイズ
- ・ その他(詳述してください)

[科学的根拠に基づいた排出削減目標ですか？] 欄の選択肢:

以下の選択肢から選択してください:

- ・ はい、科学的根拠に基づいた目標(SBT)イニシアチブにより、この目標は科学的根拠に基づくとして承認されています
- ・ はい。しかし、科学的根拠に基づいた目標(SBT)イニシアチブにより、この目標は科学的根拠に基づくとして承認されていません
- ・ いいえ。しかし、科学的根拠に基づく別の目標を報告します
- ・ いいえ。しかし、今後 2 年以内に設定する見込み
- ・ いいえ、今後 2 年以内に設定する見込みはない

C4.1a – 評価基準

サプライヤーエンゲージメント評価基準

得点を獲得するには以下の欄を回答しなければいけません:

- 対象スコープ
- 目標年

上記の欄を回答している場合、下記の A または B のルートで採点されます。

A)

i) 下記の全てを満たしている場合 – 3 点

- 科学的根拠に基づいた目標(SBT)イニシアチブにより、この目標が SBT として認定されている。
- [スコープ総量に対する目標対象排出量の割合]欄で、スコープ 1+2 排出量の 95%以上、またはスコープ 3 排出量を含む排出量の 67%以上をカバーしている
- [目標と野心]欄で、“1.5°C目標に整合”、または“2°Cより十分低い目標に整合”を選択している
- [目標範囲]欄で、“全社的”を選択している

または、

ii) 下記の全てを満たしている場合 – 2.5 点

- [スコープ総量に対する目標対象排出量の割合]欄で、スコープ 1+2 排出量の 95%以上、またはスコープ 3 排出量を含む排出量の 67%以上をカバーしている
- 目標がスコープ 1 と 2 の両方をカバーしている
- 中期目標（目標年が目標設定年から 5~15 年）を設定している
- 長期目標（目標年が目標設定年から 15 年超）を設定している
- 長期目標（目標年が目標設定年から 15 年超）が、基準年から目標年の間で年率 2.1%以上削減する目標である
- [目標範囲]欄で、“全社的”を選択している

iii) 採点基準 ii で 2.5 点を獲得している場合、[スコープ総量に対する目標対象排出量の割合]で、スコープ 1+2 両方に対して 95%以上である – 0.5 点

注意：A ルートで採点される場合、中期目標と長期目標にあたる複数の目標を回答している必要があります。得点はそれぞれの基準の合計です。

[電気事業セクターの場合]

電気事業セクター質問に回答している場合、A ルートの採点ではスコープ 2 は考慮しません。

B)

i) [スコープ]欄で、'スコープ 3:購入した商品およびサービス'またはスコープ 3 上流の排出量を含む場合（例：スコープ 1+2(マーケット基準)+3(上流)）- 2 点

ii) [スコープ]欄で、他の上流のカテゴリを回答している場合（'資本財', '燃料およびエネルギー関連活動(スコープ 1 または 2 に含まれない)', '上流の輸送および物流', '事業から出る廃棄物', '出張', '雇用者の通勤' または '上流のリース資産') – 1 点

C)

C4.1 で'目標なし'を選択している – 0 点

C4.1 が無回答 – 0 点

‘その他 (具体的にお答えください)’を選択している場合、スコアリングには反映されません。気候変動スコアが C 以下の場合、A ルートは 3 点満点中 0 点となります。

配点

得点	配点
5	5

(C4.1b) 貴社の排出量総量目標と、その目標に対する進捗状況の詳細を記入してください。

質問の依存性

C4.1 の回答で「総量目標」または「総量目標と原単位目標の両方」を選択した場合にのみ、この質問が表示されます。

回答形式

以下の表に回答してください。読みやすくするため、ここでは複数の行に渡って表示しています。「行を追加」をクリックして、回答行を追加することができます。

目標参照番号	目標を設定した年	目標範囲	スコープ	単位	基準年	基準年の排出量 (CO2 換算トン)	選択したスコープ(またはスコープ3 カテゴリー)の基準年総排出量の割合(%)としての基準年の対象とされる排出量
選択肢: Int1～Int100 から 選択します	数値記入欄[1900～2020 の数字を入力]	選択肢: ・全社的 ・事業部門 ・事業活動 ・操業地/施設 ・国/地域 ・商品レベル ・その他、具体的 にお答えください	以下のドロップダウン選択肢から 選択します	以下のドロップダウン選択肢から 選択します	数値記入欄[1900～2020 の数字を入力]	数値記入欄[最大 小数点第2位を用いて、 コンマなしで0～ 999,999,999,999 の数字を入力]	パーセンテージ記入欄[最大小数点第2位を用いて、 0～100 の割合を入力]

目標年	基準年からの目標削減率(%)	目標年の対象の排出量(CO2 換算トン) [自動計算されます]	報告年の対象とされる排出量(CO2 換算トン)	スコープ 3 総量排出量で見込まれる変化率	報告年の対象とされる排出量(CO2 換算トン)
数値記入欄 [2000～2100 の整数を入力]	パーセンテージ記入欄 [最大小数点第 2 位を用いて、0～100 の割合を入力]	数値記入欄[0～999,999,999,999]	数値記入欄[最大小数点第 2 位を用いて、コンマなしで 0～999,999,999,999 の数字を入力]	パーセンテージ記入欄 [最大小数点第 2 位を用いて、999～999 の割合を入力]	数値記入欄[最大小数点第 2 位を用いて、コンマなしで 0～999,999,999,999 の数字を入力]

目標達成度 (%) [自動計算されます]	目標の状況	科学的根拠に基づいた排出削減目標ですか？	目標と野心*	説明してください(目標の対象範囲を含む)
パーセンテージ記入欄[999～999]	選択肢: ・ 新規 ・ 設定中 ・ 達成済み ・ 有効期限切れ ・ 監督 ・ 置き換えた ・ 取り下げた	以下のドロップダウン選択肢から選択します	選択肢: ・ 1.5°C目標に整合 ・ 2°Cより十分低い目標に整合 ・ 2°C目標に整合 ・ その他、具体的にお答えください	文章記入欄[最大 2,400 文字]

[回答行を追加]

スコープ(またはスコープ 3 カテゴリー)ドロップダウン選択肢:

以下の選択肢のうちから 1 つを選択します:

- ・ スコープ 1
- ・ スコープ 2(ロケーション基準)
- ・ スコープ 2(マーケット基準)

- ・ スコープ 1+2(ロケーション基準)
- ・ スコープ 1+2(マーケット基準)
- ・ スコープ 1+2(ロケーション基準)+3(上流)
- ・ スコープ 1+2(ロケーション基準)+3(下流)
- ・ スコープ 1+2(ロケーション基準)+3(上流および下流)
- ・ スコープ 1+2(マーケット基準)+3(上流)
- ・ スコープ 1+2(マーケット基準)+3(下流)
- ・ スコープ 1+2(マーケット基準)+3(上流および下流)
- ・ スコープ 3(上流)
- ・ スコープ 3(下流)
- ・ スコープ 3(上流および下流)
- ・ スコープ 3:購入した商品およびサービス
- ・ スコープ 3:資本財
- ・ スコープ 3:燃料およびエネルギー関連活動(スコープ 1 または 2 に含まれない)
- ・ スコープ 3:上流の輸送および物流
- ・ スコープ 3:事業から出る廃棄物
- ・ スコープ 3:出張
- ・ スコープ 3:雇用者の通勤
- ・ スコープ 3:上流のリース資産
- ・ スコープ 3:投資
- ・ スコープ 3:下流の輸送および物流
- ・ スコープ 3:販売製品の加工
- ・ スコープ 3:販売製品の使用
- ・ スコープ 3:販売製品の生産終了処理
- ・ スコープ 3:下流のリース資産
- ・ スコープ 3:フランチャイズ
- ・ その他、具体的にお答えください

[単位] 欄の選択肢 (列 5)

以下の選択肢から選択してください。アスタリスク(*)の付いた選択肢は、科学的根拠に基づいた目標設定法に対して評価可能な指標です(科学的根拠に基づく目標に関するテクニカルノートをご覧ください):

- ・ グラム CO2 換算/売上旅客キロ*

- ・ トン CO2 換算/USD(\$)付加価値*
- ・ トン CO2 換算/平方メートル*
- ・ トン CO2 換算/アルミニウムのトン*
- ・ トン CO2 換算/鋼鉄のトン*
- ・ トン CO2 換算/セメントのトン*
- ・ トン CO2 換算/段ボールのトン*
- ・ グラム CO2 換算/キロメートル*
- ・ トン CO2 換算/単位売上
- ・ トン CO2 換算/単位フルタイム等量(正社員数)
- ・ トン CO2 換算/単位勤務時間
- ・ トン CO2 換算/製品のトン
- ・ トン CO2 換算/製品のリットル
- ・ トン CO2 換算/生産単位
- ・ トン CO2 換算/提供サービス単位
- ・ トン CO2 換算/平方フィート*
- ・ トン CO2 換算/キロメートル
- ・ トン CO2 換算/旅客キロメートル*
- ・ トン CO2 換算/メガワット時(MWh)*
- ・ トン CO2 換算/石油換算バレル(BOE)
- ・ トン CO2 換算/生産した車両数
- ・ トン CO2 換算/処理された鉱石のトン
- ・ トン CO2 換算/1 オンスの金
- ・ トン CO2 換算/1 オンスの白金
- ・ トン CO2 換算/凝集体のトン
- ・ トン CO2 換算/10 億(通貨単位)の運用資金
- ・ その他 (具体的にお答えください)

「科学的根拠に基づいた排出削減目標ですか」ドロップダウン選択肢:

以下の選択肢のうちから 1 つを選択します:

- ・ はい、科学的根拠に基づいた目標(SBT)イニシアチブにより、この目標は科学的根拠に基づくとして承認されています
- ・ はい、科学的根拠に基づいた目標と認識しているが、まだ科学的根拠に基づいた目標イニシアチブによる認定を受けていない
- ・ いいえ。この目標は SBT ではないが、他に SBT の目標を回答している

- いいえ。しかし、今後 2 年以内に設定する見込み
- いいえ、今後 2 年以内に設定する見込みはない

C4.1b – 評価基準

サプライヤーエンゲージメント評価基準

得点を獲得するには以下の欄を回答しなければいけません:

- スコープ
- 目標年

上記の欄を回答している場合、下記の A または B のルートで採点されます。

A)

下記の全てを満たしている場合 – 3 点

- 科学的根拠に基づいた目標(SBT)イニシアチブにより、この目標が SBT として認定されている。
- [スコープ総量に対する目標対象排出量の割合]欄で、スコープ 1+2 排出量の 95%以上、またはスコープ 3 排出量を含む排出量の 67%以上をカバーしている
- [目標と野心]欄で、“1.5°C目標に整合”、または“2°Cより十分低い目標に整合”を選択している
- [目標範囲]欄で、“全社的”を選択している

B)

i) [スコープ]欄で、'スコープ 3:購入した商品およびサービス' またはスコープ 3 上流の排出量を含む場合（例：スコープ 1+2(マーケット基準)+3(上流)）- 2 点

ii) [スコープ]欄で、他の上流のカテゴリを回答している場合（'資本財', '燃料およびエネルギー関連活動(スコープ 1 または 2 に含まれない)', '上流の輸送および物流', '事業から出る廃棄物', '出張', '雇用者の通勤' または '上流のリース資産') – 1 点

C)

C4.1 で'目標なし'を選択している – 0 点

C4.1 が無回答 – 0 点

‘その他 (具体的にお答えください)’を選択している場合、スコアリングには反映されません。気候変動スコアが C 以下の場合、A ルートは 3 点満点中 0 点となります。

配点

得点	配点
5	5

(C4.2) 報告年に有効なその他の気候関連目標を設定しましたか?

回答選択肢

以下の選択肢から該当するものをすべて選択:

- ・低炭素エネルギー消費または生産を増加させる目標
- ・メタン排出量を削減する目標
- ・その他の気候関連目標
- ・その他の気候関連目標はない

C4.2 – 評価基準

サプライヤーエンゲージメント評価基準

本質問はスコアリングされません。

配点

得点	配点
0	0

(C4.2b) メタン削減目標を含むその他の気候関連目標の詳細を記入します。

回答選択肢

目標参照番号	目標を設定した年	目標の対象範囲	目標の種類: 絶対値または原単位	目標の種類: カテゴリ	測定基準(原単位目標を報告する場合は目標の分子)	目標分母(原単位目標のみ)
Oth1 – Oth100	数値記入欄[1900～2021 の数字を入力]	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> ・ 全社的 ・ 事業部門 ・ 事業活動 ・ 操業地/施設 ・ 国/地域 ・ 商品レベル ・ その他、具体的にお答えください 	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> ・ 絶対値 ・ 原単位 	選択肢: <ul style="list-style-type: none"> ・ エネルギー生産性 ・ エネルギー消費または効率 ・ 再生可能燃料生産 ・ 再生可能燃料消費 ・ 廃棄物管理 ・ 資源消費または効率 ・ 低炭素車 ・ 低炭素ビルディング ・ 土地利用変更 ・ メタン削減目標 ・ 化石燃料削減目標 ・ サプライヤーとのエンゲージメント ・ 顧客とのエンゲージメント ・ 研究開発投資 ・ グリーンファイナンス ・ その他、具体的にお答えください 	以下のドロップダウン選択肢から選択します	以下のドロップダウン選択肢から選択します

基準年	基準年の数値または比率	目標年	目標年の数値または比率	報告年の数値または比率	目標達成度 (%) [自動計算されます]
数値記入欄[1900～2021 の数字を入力]	数値記入欄[最大小数点 第 10 位を用いて、コン マなしで 0～ 999,999,999,999 の数字 を入力]	数値記入欄[2000～2100 の数字を入力]	数値記入欄[最大小数点 第 10 位を用いて、コン マなしで 0～ 999,999,999,999 の数字 を入力]	数値記入欄[最大小数点 第 10 位を用いて、コン マなしで 0～ 999,999,999,999 の数字 を入力]	パーセンテージ記入欄[- 999～999]

報告年の目標の状況	この目標は排出量目標の一部ですか?	この目標は包括的なイニシアチブの一部ですか?	説明してください(目標の対象 範囲を含む)
<p>選択肢:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新規 ・ 設定中 ・ 達成済み ・ 有効期限切れ ・ 監督 ・ 置き換えた ・ 取り下げた 	<p>文章入力欄[最大 2,400 字]</p> <p>[排出量削減目標 ID]</p>	<p>選択肢:</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ EP100 ・ EV100 ・ Below50 – 持続可能燃料 ・ 科学的根拠に基づく目標イニシアチブ ・ 存続期間の短い気候汚染物質を削減 ・ 森林減少を排除 ・ 低炭素技術パートナーシップイニシアチブ ・ いいえ、包括的なイニシアチブの一部ではありません ・ その他、具体的にお答えください 	<p>文章記入欄[最大 2,400 文字]</p>

[回答行を追加]

以下の選択肢のうちから1つを選択します:

エネルギー生産性

- ・ GDP
- ・ 米ドル付加価値
- ・ 売上単位
- ・ 金重量(オンス)
- ・ プラチナ重量(オンス)
- ・ 集合体重量(メートルトン)
- ・ アルミニウム重量(メートルトン)
- ・ 鉄鋼重量(メートルトン)
- ・ セメント重量(メートルトン)
- ・ ボール紙重量(メートルトン)
- ・ 製品重量(メートルトン)
- ・ 処理された鉱石重量(メートルトン)
- ・ 平方メートル
- ・ キロメートル
- ・ 旅客キロ
- ・ 売上旅客キロ
- ・ 製品量(リットル)
- ・ 生産の単位
- ・ 提供されたサービスの単位
- ・ 平方フィート
- ・ メガワット時(MWh)
- ・ 石油換算バレル(BOE)
- ・ 石油換算トン(TOE)
- ・ 石炭換算トン(TCE)
- ・ その他、具体的にお答えください

エネルギー消費または効率

低炭素ビルディング

- ・ ネットゼロカーボンビルディングの比率
- ・ ネットゼロエネルギービルディングの比率
- ・ グリーンビルディング認証を有するビルディングの比率
- ・ その他、具体的にお答えください

土地利用変更

- ・ 森林再生された面積(ヘクタール)
- ・ 植林された面積(ヘクタール)
- ・ 復元された面積(ヘクタール)
- ・ 総森林減少ゼロに準拠したサプライチェーンの比率
- ・ その他、具体的にお答えください

メタン削減目標

- ・ 放出したメタンの量(立方メートル)
- ・ 漏れたメタンの量(立方メートル)
- ・ 燃やしたメタンの量(立方メートル)
- ・ メタン総排出量(m3)
- ・ メタン総排出量(CO2 換算値)
- ・ メタン漏出率(%)
- ・ その他、具体的にお答えください

化石燃料削減目標

- ・ 消費された天然ガスの量(立方メートル)
- ・ 消費された石炭の量(メートルトン)
- ・ 消費された石油の量(バレル)

- ・ kWh
- ・ MWh
- ・ GJ
- ・ 百万 Btu
- ・ boe
- ・ toe
- ・ tce
- ・ Gcal
- ・ その他、具体的にお答えください

再生可能燃料生産

- ・ 固形バイオマス重量(メートルトン)
- ・ 液体バイオ燃料量(リットル)
- ・ バイオガス量(立方メートル)
- ・ 水素量(立方メートル)
- ・ その他、具体的にお答えください

再生可能燃料消費

- ・ 固形バイオマス重量(メートルトン)
- ・ 液体バイオ燃料量(リットル)
- ・ バイオガス量(立方メートル)
- ・ 水素量(立方メートル)
- ・ 再生可能資源からの総燃料消費量の比率
- ・ その他、具体的にお答えください

廃棄物管理

- ・ 埋立地から転換される廃棄物重量(メートルトン)
- ・ 再生利用される廃棄物重量(メートルトン)
- ・ 再利用される廃棄物重量(メートルトン)
- ・ 発生廃棄物重量(メートルトン)

- ・ 燃料ミックスのうちの化石燃料の比率
- ・ その他、具体的にお答えください

サプライヤーとのエンゲージメント

- ・ GHG 排出量を開示しているサプライヤーの比率
- ・ 排出量削減目標を設定しているサプライヤーの比率
- ・ 科学的根拠に基づいた目標を設定しているサプライヤーの比率
- ・ 気候関連問題に積極的に携わっているサプライヤーの比率
- ・ その他、具体的にお答えください

顧客とのエンゲージメント

- ・ GHG 排出量を開示している顧客の比率
- ・ 排出量削減目標を設定している顧客の比率
- ・ 科学的根拠に基づいた目標を設定している顧客の比率
- ・ 気候関連問題に積極的に携わっている顧客の比率
- ・ その他、具体的にお答えください

研究開発投資

- ・ 低炭素製品/サービスの研究開発投資の、対年間売上比率
- ・ 低炭素製品/サービスの研究開発に投資された金額(米ドル)
- ・ 低炭素製品/サービスに特化した研究開発予算/ポートフォリオの比率
- ・ その他、具体的にお答えください

グリーンファイナンス

- ・ 発行済みグリーンボンドの総額(グリーンボンド比率)
- ・ グリーンボンドの比率
- ・ 発行済みグリーン債務証券の総額(グリーン債券比率)
- ・ グリーン債務証券の比率
- ・ 調達または促進されたグリーン金融(通貨建てで示す)
- ・ グリーン投資(通貨建てで示す)

- ・再生利用される総発生廃棄物の比率
- ・埋立地への廃棄物ゼロで操業されている操業地の比率
- ・その他、具体的にお答えください

資源消費または効率

- ・再生資源または認定持続可能資源からの紙の比率
- ・消費された紙重量(メートルトン)
- ・再来資源からのプラスチックの比率
- ・消費されたプラスチック重量(メートルトン)
- ・再生資源または認定持続可能資源からの包材の比率
- ・消費された包材重量(メートルトン)
- ・その他、具体的にお答えください

低炭素車

- ・会社保有車両のうちの低炭素車の比率
- ・販売した車両のうちの低炭素車の比率
- ・バイオ燃料を使用する会社保有車両の比率
- ・会社保有車両のうちのバッテリー式電気自動車の比率
- ・会社保有車両のうちの従来型ハイブリッド車の比率
- ・会社保有車両のうちのプラグイン・ハイブリッド車の比率
- ・会社保有車両のうちの燃料電池式電気自動車の比率
- ・電気自動車インフラを備える会社施設の比率
- ・その他、具体的にお答えください

- ・グリーン投資の比率
- ・その他、具体的にお答えください

目標分母(原単位目標のみ)ドロップダウン選択肢:

以下の選択肢のうちから1つを選択します:

- ・ KWh
- ・ MWh
- ・ GJ
- ・ Btu

- boe
- toe
- tce
- Gcal
- 売上旅客キロ
- 米ドル付加価値
- 平方メートル
- アルミニウム重量(メートルトン)
- 鉄鋼重量(メートルトン)
- セメント重量(メートルトン)
- ボール紙重量(メートルトン)
- 単位売上
- 単位 FTE 従業員
- 単位当たりの勤務時間
- 製品重量(トン)
- 製品量(リットル)
- 生産単位
- 提供されたサービスの単位
- 平方フィート
- キロメートル
- 乗客キロメートル
- メガワット時(MWh)
- 石油換算バレル(BOE)
- 生産車両数
- 処理された鉱石重量(メートルトン)
- 金重量(オンス)
- プラチナ重量(オンス)
- 集合体重量(メートルトン)
- 10 億（通貨）の運用資金
- ヘクタール
- 廃棄物重量(メートルトン)
- 燃料の量(リットル)
- 年

- 報告対象期間終了時に発行済み債券の総額
- 報告対象期間終了時に発行済み債務の総額
- その他、具体的にお答えください

C4.2b – 評価基準

サプライヤーエンゲージメント評価基準

得点を獲得するには以下の欄を回答しなければいけません:

- 目標の種類
- 目標年
- 目標年の数値・パーセント

i) [目標]が「サプライヤーとのエンゲージメント」の場合 – 2 点

‘その他 (具体的にお答えください)’ を選択している場合、スコアリングには反映されません。

配点

得点	配点
2	2

スコープ 3 排出量

スコープ 3 排出量データ

(C6.5) 貴社のスコープ 3 排出量を算定し、除外項目がある場合にはそれを開示、説明してください。

回答形式

以下の表に回答してください。

スコープ 3 排出量の発生源	評価状況	CO2 換算トン	排出量計算方法	サプライヤーまたはバリューチェーン・パートナーから得たデータを用いて計算された排出量の割合	説明してください
購入した商品およびサービス	選択肢: <ul style="list-style-type: none">• 関連性あり、計算済み• 関連しているが、算定していない• 関連性なし、計算済み• 関連性がない。理由の説明• 関連性を評価していない	数値記入欄[最大小数点第 3 位を用いて、コンマなしで 0~999,999,999,999 の数字を入力]	文章記入欄[最大 2,400 文字]	数値記入欄[最大小数点第 2 位を用いて、コンマなしで 0~100 の数字を入力]	文章記入欄[最大 2,400 文字]
資本財					
燃料およびエネルギー関連活動(スコープ 1 または 2 に含まれない)					
上流の輸送および物流					
操業で発生した廃棄物					

出張					
雇用者の通勤					
上流のリース資産					
下流の輸送および物流					
販売製品の加工					
販売製品の使用					
販売製品の生産終了処理					
下流のリース資産					
フランチャイズ					
投資 [FS セクター企業、 C-FS14.1a で報告したデ ータポイントに対して非 表示の行]					
その他(上流)					
その他(下流)					

C6.5 – 評価基準

サプライヤーエンゲージメント評価基準

本質問の最終スコアは、上から 8 行の上流に関連する行の各スコアの合計となります。‘その他(上流)’と‘その他(下流)’は任意回答欄です。詳細についてはガイダンスをご覧ください。

A) 行 1 '購入した商品およびサービス':

i) [評価状況]が、

- '関連性あり、計算済み' かつ、[トン CO2 換算]と[排出量計算方法]を回答している - 0.5 点

ii) 上記以外 - 0 点

B) 行 2 - 8:

i) [評価状況]が、

- '関連性あり、計算済み' かつ、[トン CO2 換算]と[排出量計算方法]を回答している - 0.5 点

- '関連性なし、計算済み' かつ、[トン CO2 換算]と[排出量計算方法]を回答している - 0.5 点

- '関連性なし、理由をご説明ください' かつ、[説明]欄を回答している - 0.5 点

ii) [評価状況]が、

- '関連しているが、算定していない' または '関連性を評価していない' - 0.1 点

iii) 上記以外 - 0 点

配点

得点	配点
4	4

サプライヤーとのエンゲージメント

バリューチェーンとのエンゲージメント

(C12.1) 気候関連問題に関してバリューチェーンとエンゲージメントしていますか?

回答形式

以下の選択肢から当てはまるものを全て選択してください:

- ・ はい、サプライヤーと
- ・ はい、顧客と
- ・ はい、当社の被投資会社と [金融サービスのみ]
- ・ はい、バリューチェーンの他のパートナーと
- ・ いいえ、エンゲージメントしていません

C12.1 – 評価基準

サプライヤーエンゲージメント評価基準

選択肢で:

i) 'はい、サプライヤーと'を選択 – 1 点

サプライヤーエンゲージメント評価で D より上の評価を得るためには、C12.1 でサプライヤーとエンゲージメントしていることを示さなければいけません。

'いいえ、エンゲージメントしていません'を含む選択肢を選択している – 0 点

配点

得点	配点
1	1

(C12.1a) 気候関連のサプライヤーエンゲージメント戦略の詳細を記入します。

他の質問との関連性

C12.1 で“はい、サプライヤーと”を選択した場合、本質問が表示されます。

回答形式

以下の表に回答してください。読みやすくするため、ここでは複数の行に渡って表示しています。「行を追加」をクリックして、回答行を追加することができます。

エンゲージメントの種類	エンゲージメントの具体的内容	数値ごとのサプライヤーの割合	調達総支出額の割合（直接および間接）	C6.5 で報告したサプライヤー関連スコープ 3 排出量の割合	エンゲージメントの対象範囲の根拠	成功を測る評価の指標を含むエンゲージメントの影響	コメント
選択肢: • コンプライアンスおよび新人研修 • 情報収集（サプライヤー行動の把握） • エンゲージメントおよびインセンティブ付与（サプライヤー行動の変更） • 技術革新および協力（市場の改革） • その他、具体的にお答えください	該当するものをすべて選択: コンプライアンスおよび新人研修 • サプライヤー選定/管理メカニズムに気候変動を含めた • 気候変動 KPI(重要業績指標)を盛り込んだ行動規範 • 気候変動をサプライヤー評価プロセスに組み込んでいる • その他、具体的にお答えください 情報収集（サプライヤー行動の把握） • 少なくとも年 1 回、サプライヤーから気候変動および炭素に関する情報を収集する • その他、具体的にお答えください	パーセンテージ記入欄[最大小数点第 2 位を用いて、0～100 の割合を入力]	パーセンテージ記入欄[最大小数点第 2 位を用いて、0～100 の割合を入力]	パーセンテージ記入欄[最大小数点第 2 位を用いて、0～100 の割合を入力]	文章記入欄[最大 2,400 文字]	文章記入欄[最大 2,400 文字]	文章記入欄[最大 2,400 文字]

	<p>エンゲージメントおよびインセンティブ付与（サプライヤー行動の変更）</p> <ul style="list-style-type: none"> • エンゲージメントキャンペーンを実施し、気候変動についてサプライヤーを教育 • 気候変動業績がサプライヤー褒賞制度に盛り込まれている • 貴社の操業排出量(スコープ1および2)を削減するサプライヤーに対して金銭的インセンティブを与えています • サプライヤーが貴社の下流排出量(スコープ3)削減に貢献した場合、財務的インセンティブを与える • サプライヤーが貴社の上流排出量(スコープ3)削減に貢献した場合、財務的インセンティブを与える • その他、具体的にお答えください <p>技術革新および協力（市場の変革）</p> <ul style="list-style-type: none"> • キャンペーンを実施して、製品およびサービスの技術革新による気候影響の削減を促す • その他、具体的にお答えください 						
--	--	--	--	--	--	--	--

[行を追加]

C12.1a – 評価基準

サプライヤーエンゲージメント評価基準

- i) [数値ごとのサプライヤーの割合]欄を回答 - 0.25 点
- ii) [調達総支出額の割合（直接および間接）]欄、または[C6.5 で報告したスコープ 3 排出量の割合]欄を回答 - 0.25 点
- iii) [エンゲージメントの種類]欄を回答 - 0.25 点
- iv) [エンゲージメントの具体的内容]欄を回答 - 0.25 点

上記に加えて、

- v) [エンゲージメントの種類]欄で、'コンプライアンスおよび新人研修'を選択し、
 - a) [調達総支出額の割合（直接および間接）]欄、または[C6.5 で報告したスコープ 3 排出量の割合]欄で、0 と回答している場合 - 0 点; または
 - b) [調達総支出額の割合（直接および間接）]欄、または[C6.5 で報告したスコープ 3 排出量の割合]欄で、0 より大きい値を回答している場合 - 2 点; または
 - c) [調達総支出額の割合（直接および間接）]欄、または[C6.5 で報告したスコープ 3 排出量の割合]欄で、39 より大きい値を回答している場合 - 4 点

または

- vi) [エンゲージメントの種類]欄で、'情報収集（サプライヤー行動の把握）'を選択し、
 - a) [調達総支出額の割合（直接および間接）]欄、または[C6.5 で報告したスコープ 3 排出量の割合]欄で、0 と回答している場合 - 0 点; または
 - b) [調達総支出額の割合（直接および間接）]欄、または[C6.5 で報告したスコープ 3 排出量の割合]欄で、0 より大きい値を回答している場合 - 4 点; または
 - c) [調達総支出額の割合（直接および間接）]欄、または[C6.5 で報告したスコープ 3 排出量の割合]欄で、39 より大きい値を回答している場合 - 8 点

または

- vii) [エンゲージメントの種類]欄で、'エンゲージメントおよびインセンティブ付与（サプライヤー行動の変更）'を選択し、
 - a) [調達総支出額の割合（直接および間接）]欄、または[C6.5 で報告したスコープ 3 排出量の割合]欄で、0 と回答している場合 - 0 点; または
 - b) [調達総支出額の割合（直接および間接）]欄、または[C6.5 で報告したスコープ 3 排出量の割合]欄で、0 より大きい値を回答している場合 - 4 点; または
 - c) [調達総支出額の割合（直接および間接）]欄、または[C6.5 で報告したスコープ 3 排出量の割合]欄で、39 より大きい値を回答している場合 - 8 点

または

- viii) [エンゲージメントの種類]欄で、'技術革新および協力（市場の変革）'を選択し、
 - a) [調達総支出額の割合（直接および間接）]欄、または[C6.5 で報告したスコープ 3 排出量の割合]欄で、0 と回答している場合 - 0 点; または
 - b) [調達総支出額の割合（直接および間接）]欄、または[C6.5 で報告したスコープ 3 排出量の割合]欄で、0 より大きい値を回答している場合 - 6 点; または
 - c) [調達総支出額の割合（直接および間接）]欄、または[C6.5 で報告したスコープ 3 排出量の割合]欄で、39 より大きい値を回答している場合 - 8 点

評価基準の v) - viii)で得点するためには、評価基準 i), ii), iii), iv)で満点を獲得していなければなりません。
[エンゲージメントの種類]欄で、'その他(詳述してください)'を選択している行はスコアリングされません。
将来的にサプライヤーエンゲージメント評価では、複数のエンゲージメント手法を実施している企業を高く評価する予定です。

配点

得点	配点
9	9

気候変動スコア

CDP 気候変動スコア

(C1-C14) CDP2021 気候変動スコアに基づいて得点が付与されます。

C1-C14 – 評価基準

サプライヤーエンゲージメント評価基準

CDP2021 気候変動スコアによって、以下の通り得点が付与されます。

A - 10 点

A- - 9 点

B - 6 点

B- - 5 点

C - 4 点

C- - 3 点

D - 2 点

D- - 1 点

F - 0 点

配点

得点	配点
10	10

ウェイト

サプライヤーエンゲージメント評価の最終スコアは、各セクションに特定のウェイトを設定して算出します。

CDP 質問セクション	サプライヤーエンゲージメント評
ガバナンス	20%
目標	15%
スコープ 3 排出量算定	20%
サプライヤーエンゲージメン	35%
CDP 気候変動スコア	10%